

# 平成27年度第1回東部地区学力向上推進協議会(研修会)

平成27年6月9日(火)、春日部地方庁舎大会議室において、第1回東部地区学力向上推進協議会を開催しました。

学力向上に係る研究委嘱校の校長及び研究推進者、各市町教育委員会学力向上推進担当者、東部教育事務局職員など30名が参加しました。

## 1 目的

児童生徒の学力向上に資するため、各研究校及び関係各市町教育委員会の研究内容等について検討・情報交換を行うとともに研究成果の普及を図る。

## 2 次第

### 1 開 会

### 2 挨拶

### 3 東部地区学力向上推進協議会設置要項について

### 4 東部地区学力向上推進協議会 会長、副会長の選出

### 5 東部地区学力向上推進協議会 会長、副会長挨拶

### 6 議 事

(1)平成27年度東部地区学力向上推進協議会事業計画(案)について

(2)平成27年度研究成果の発表について

(3)その他

### 7 発表・協議

(1)実践発表(平成26年度東部地区学力向上推進協議会発表校による実践発表)

【地域に応じた学力向上推進地区】

①幸手市立さくら小学校(研究3年目)

②松伏町立松伏中学校(研究3年目)

(2)計画発表(平成27年度の事業実施計画について)

【学力向上研究校指定事業】

①加須市立加須東中学校(研究2年目)

【「考え、話し合い、学び合う学習」推進事業】

②春日部市立上沖小学校(研究2年目)

③春日部市立大沼中学校(研究2年目)

(3)協議(各校の研究推進へ向けて)

※各市町教委からの情報提供を含む

①加須市立加須東中学校、市町教委(加須市、越谷市、杉戸町、宮代町、三郷市)

②春日部市立上沖小学校、幸手市立さくら小学校、市町教委(春日部市、幸手市、羽生市、久喜市、蓮田市)

③春日部市立大沼中学校、松伏町立松伏中学校、市町教委(松伏町、行田市、八潮市、白岡市、吉川市)

### 8 指導講評及び情報提供

市町村支援部義務教育指導課学力向上推進担当 佐藤 勝俊 指導主事

### 9 まとめ

### 10 諸連絡

### 11 閉 会



今年度は、東部管内の3つの研究校への支援を目的に、市町教育委員会指導主事、研究校校長及び研究推進担当職員でグループ協議を行いました。市町の枠を越えて具体的な実践例などの情報提供や助言があり、研究推進に向けて有意義な協議となりました。

#### 加須市・加須東中学校(学力向上研究校指定事業)グループ(研究2年目)

##### 【研究推進へ向けての意見交換・情報提供から】

- 教科セクトになりがちな中学校文化であるが、これをどのようにクリアして一枚岩の取組としていくかが中学校の研究を進める上でのカギであろう。
- リーフレットや問題集を市町教育委員会や学校で独自に作成して活用している取組が多い。東部教育事務所のホームページ資料も含め、既存のものを自校の実態に合わせて、どのように活用するかという視点も必要。
- 「教科教室制」は、年間通して教科の学習に関する情報を掲示したりできるメリットがある。ホームルーム教室とは異なる特徴を醸し出したい研究内容である。



#### 春日部市・上沖小学校(「考え、話し合い、学び合う学習」推進事業)グループ(研究2年目)

##### 【研究推進へ向けての意見交換・情報提供から】

- ペアやグループでの話し合いは、どんな力をつけるために行うのか、明確にして取り組むことが必要。様々な思考ツールを活用することが目的ではなく、目標達成のためにどのような学び合いが効果的であるかを考えたい。
- 学び合いは、何をもって見届けるかを考えて取り組まなければならない。さくら小学校の取組のように子供の行動から変容を見ていく方法もよいのではないか。
- 思考ツールを活用することでどんな効果があるのかを見るために、子供の発達段階、学習過程、教科などを視点に実践していくとよいのではないか。



#### 春日部市・大沼中学校(「考え、話し合い、学び合う学習」推進事業)グループ(研究2年目)

##### 【研究推進へ向けての意見交換・情報提供から】

- 家庭学習の型、ノートのとり方、授業の学習形態等、小学校の段階で丁寧に指導し、統一化を図るとよいのではないか。
- 基礎・基本の定着のために、該当学年より下の学年のワークシート等を課題として与えると、着実に成果が表れてくる。(昨年度、松伏中学校の実践例から)
- 小学校の掲示物を中学校でも参考にするとよいだろう。

